



前回からおよそ3ヶ月ぶりの発行となりました。いよいよ2023年も終わろうとしています。仕事や仕事以外でも何かやりがいを持って生活していますか。今号のトピックは次の2つです。

- 1 小学校教員のキャリアアップを生成AIに調べさせてみた。(Google Bard 編)
- 2 キャリアアップその2 雇用保険による教育訓練給付金(一般教育訓練給付金)について

1 小学校教員のキャリアアップを生成AIに調べさせてみた。(Google Bard 編) キャリアアップには積極的学びに参加し、経験を積むことが大事

教員のキャリアアップには、以下の方法があります。

- 1 学歴や資格の取得
教員免許状の取得や、上位免許状の取得、特別支援学校教諭の免許状の取得など、学歴や資格の取得は、教員のキャリアアップにつながります。
- 2 研修や講座の受講
教員研修や教育講座を受講することで、教科指導や生徒指導、学校経営などに関するスキルや知識を身につけることができます。
- 3 研究や論文の執筆
教育に関する研究や論文の執筆は、教員としての専門性を高め、キャリアアップにつながります。
- 4 国際交流や海外留学
国際交流や海外留学は、教員としての視野を広げ、キャリアアップにつながります。
- 5 社会貢献活動への参加

社会貢献活動への参加は、教員としての人格や資質を高め、キャリアアップにつながります。

教員のキャリアアップを目指す際には、以下の情報や支援制度を活用するとよいでしょう。教員向けの研修や講座は、各都道府県の教育委員会や、民間企業などが、教員向けの研修や講座を実施しています。教員資格 支援制度は、各都道府県の教育委員会が、教員免許状の取得や、特別支援学校教諭の免許状の取得などの 教育訓練を受けるための支援制度を実施しています。教育訓練給付金制度は、厚生労働省が、働きながら資格取得やスキルアップをするための支援制度を実施しています。(この制度は雇用保険加入が条件なので、公務員は雇用保険に入れないため、受け取ることができません。ここが生成AIが全て正しいとは限らないということです。「教員として長く活躍するためには、常に新しい学びや経験を積み重ねることが大切です。教員のキャリアアップを目指して、ぜひ積極的に学びや経験を積んでください。」と最後に結んで終わっています。

2 キャリアアップその2 雇用保険による教育訓練給付金(一般教育訓練給付金)について

教育訓練給付の種類を3回に分けて説明します。1回目は一般教育訓練給付金です。

○一般教育訓練給付金は、受講費用の20%(上限:年間10万円)が支給されます。対象講座は資格の取得を目標とする講座(公的職業資格若しくは訓練目標が明確であり訓練効果の客観的な測定が可能なもの)です。英語検定、簿記検定、ITパスポートなどがあります。

教育訓練給付金の指定講座は、こちらで調べることができます。教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定教育訓練講座検索システム <https://www.kyufu.mhlw.go.jp/kensaku/>

また、教育訓練給付を受けるためには、雇用保険の加入期間等一定の条件があります。

お知らせ

この3ヶ月の間により皆さんに役に立てることはないか考えました。「教員の自分らしさを応援する」ホームページを作りました。以下がQRコードとアドレスそしてロゴマークです。「ロゴは馬車のわだち」「サポートする手」そして未来に向かう虹を表現しています。



ホームページ
<https://www.edu-supp.com/>



edu-supp.com